

下関市教育委員会 8月定例会 資料

令和4年8月24日(水) 9:30～

教育センター 3階中研修室

【目次】

○日程表	P 1
------------	-----

[議案]

第34号 令和5年度使用下関市立小・中学校一般図書の 採択について	別冊①
第35号 令和5年度使用下関商業高等学校教科用図書の 採択について	別冊①
第36号 下関市立学校の設置等に関する条例の一部を 改正する条例	別冊②

[報告事項]

○令和3年度決算について	別冊③
○第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画 変更計画(案)について	別冊②
○令和4年度全国学力・学習状況調査における 下関市の結果分析について	P 2
○「下関産を集めた給食の日」について	P 12
○下関市立小中学校給食費見直しの検討について	P 13
○公民館使用料減免基準の見直しの再検討について	P 14
○日本遺産フェスティバル in 関門について	P 15
○令和4年度発掘速報展「掘ったほ! 下関2022」開催について	P 21
○第2次下関市立図書館基本計画の策定について	別冊④
○特別展「戊辰戦争—長府藩報国隊士の軌跡—」の開催について	P 22

○令和 5 年度下関市立就学前施設の園児募集について	P 23
----------------------------------	------

教育委員会定例会 日程表

令和4年8月24日（水） 9時30分から
下関市教育センター 3階 中研修室

開会

署名委員指名

教育長報告

議事等

日程 1

【議案】

- | | |
|----------------------------------|-------|
| 第34号 令和5年度使用下関市立小・中学校一般図書の採択について | 教育研修課 |
| 第35号 令和5年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について | 教育研修課 |
| 第36号 下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例 | 幼児保育課 |

日程 2

【報告事項】

- | | |
|-----------------------------------|---------|
| 令和3年度決算について | 教育政策課 |
| 第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画変更計画（案）について | 教育政策課 |
| 令和4年度全国学力・学習状況調査における下関市の結果分析について | 教育研修課 |
| 「下関産を集めた給食の日」について | 学校保健給食課 |
| 下関市立小中学校給食費見直しの検討について | 学校保健給食課 |
| 公民館使用料減免基準の見直しの再検討について | 生涯学習課 |
| 日本遺産フェスティバルin関門について | 文化財保護課 |
| 令和4年度発掘速報展「掘ったほ！下関2022」開催について | 文化財保護課 |
| 第2次下関市立図書館基本計画の策定について | 中央図書館 |
| 特別展「戊辰戦争—長府藩報国隊士の軌跡—」の開催について | 歴史博物館 |
| 令和5年度下関市立就学前施設の園児募集について | 幼児保育課 |

日程 3

【その他】

■次回開催予定 令和4年9月30日（金）

R4. 9月							R4. 10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							1
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

閉会

報 告 事 項
令和 4 年 8 月 2 4 日
教 育 研 修 課

令和 4 年度全国学力・学習状況調査における
下関市の結果分析について

このことについて、別紙のとおり報告いたします。

令和4年度 全国学力・学習状況調査における 下関市の結果分析について(概要)

- 1 実施日 令和4年4月19日(火)
- 2 実施対象及び教科
 - (1) 小学校6年生：国語、算数、理科
 - (2) 中学校3年生：国語、数学、理科

- 3 実施校
 - (1) 小学校40校
 - (2) 中学校22校

- 4 結果(平均正答率)
 - (1) 小学校

	国語	算数	理科
全 国	65.6	63.2	63.3
山口県	65	63	64
下関市	64	61	63

- (2) 中学校

	国語	数学	理科
全 国	69.0	51.4	49.3
山口県	70	52	49
下関市	67	47	46

※文部科学省示す県及び市の公表値は整数値となります。

- 5 主な成果と課題
 - (1) 【成果】学びに向かう姿勢、自己効力感の向上
 - (2) 【課題】家庭学習の習慣化
 - (3) 【課題】書く、説明する等の表現する力
 - (4) 【課題】資料を正確に読み取る力・読み取った情報を活用する力
- 6 今後の取組
 - (1) 課題解決に向けた共通取組事項の共有
 - 読解力・説明力、自己効力感・知的好奇心の育成
 - 学習指導の充実
 - 校内研修の活性化
 - 家庭や地域との連携
 - (2) 指導主事による研修支援
 - (3) 教員の指導力向上に向けた研修開催

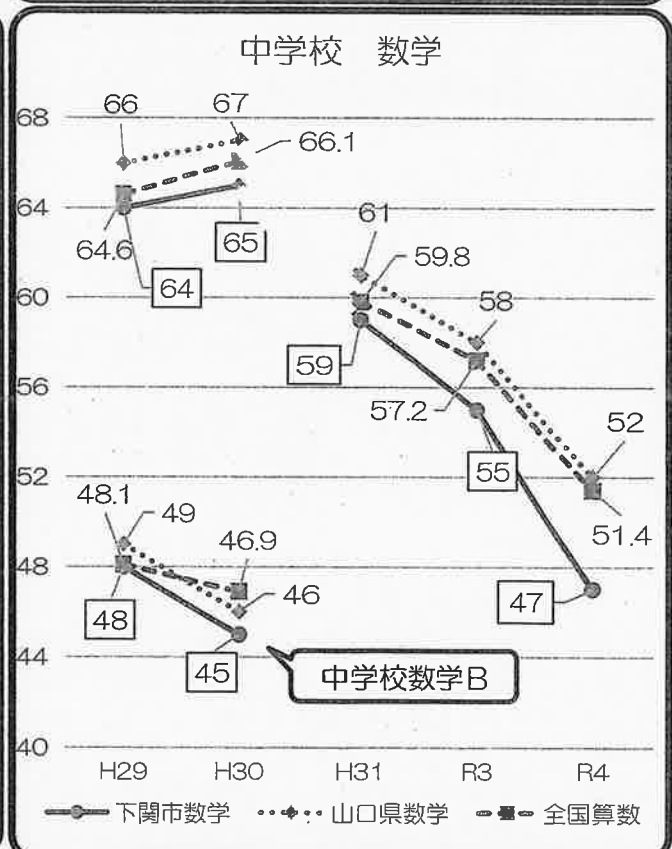
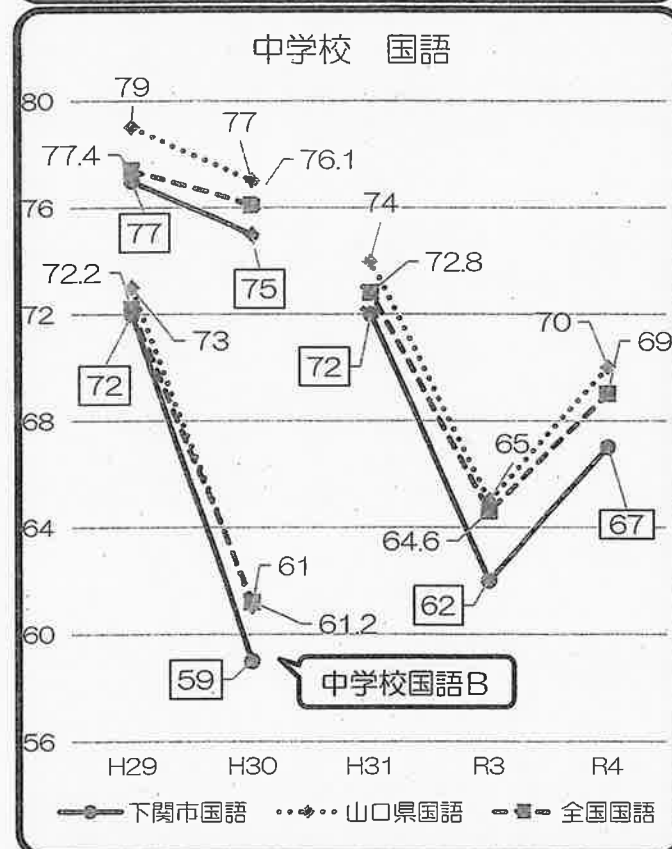
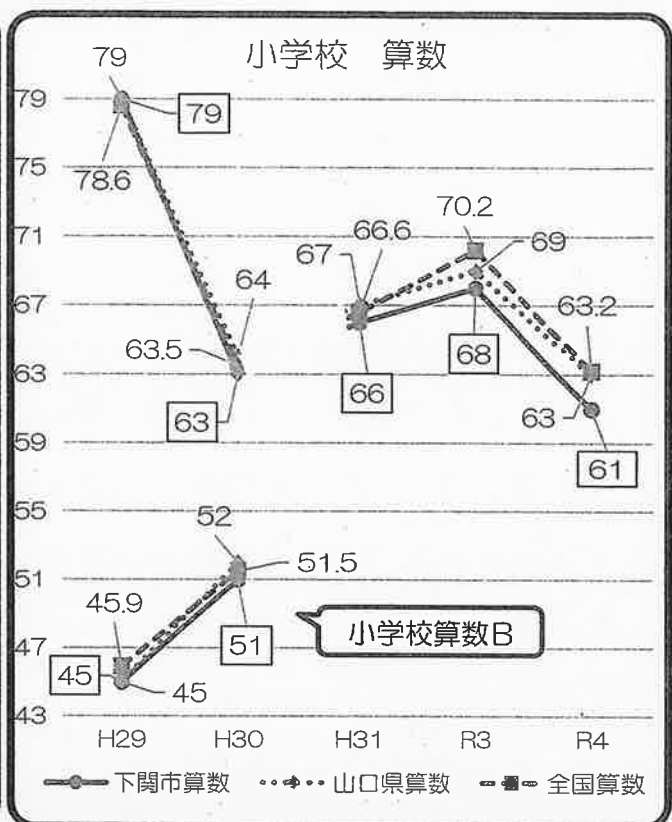
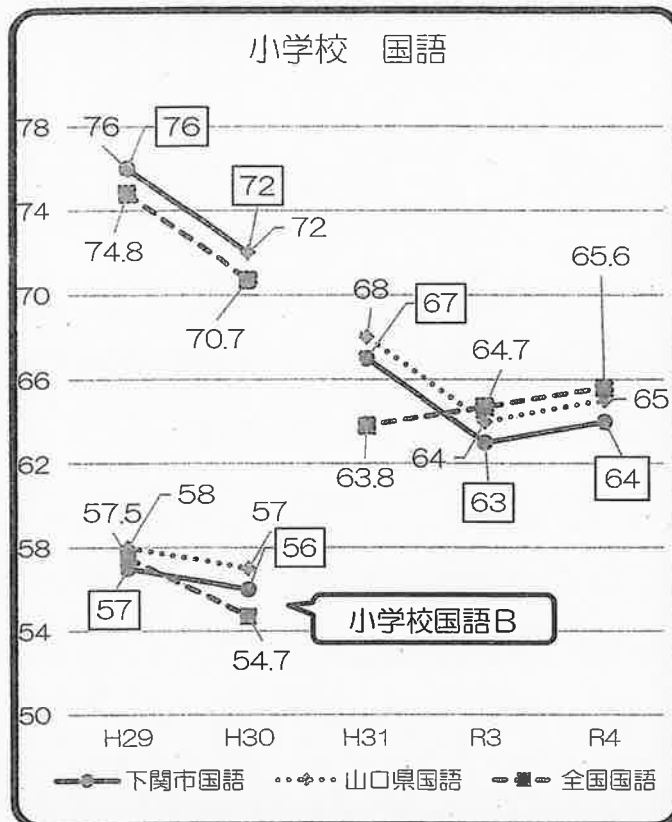
令和4年度 全国学力・学習状況調査における
下関市の結果分析について
【詳細資料】

- I 調査結果経年変化・・・・・・・・P1
- II 児童生徒質問紙回答結果・・・P2
- III 教科に関する調査結果・・・・・・・・P3～P5
- IV 学校質問紙回答結果・・・・・・・・P6
- V 今後の取組・・・・・・・・P7

教育研修課

I 調査結果経年変化（年度別）【H29～R4】

※H31からA問題・B問題の区分はなくなり、一体的に問う「国語」「算数・数学」となっています。



※結果については、令和4年7月21日現在WEB上で発表された数値を参照

※文部科学省から公表される県・市の平均正答率は整数値

	R4	小学校国語	小学校算数	小学校理科	中学校国語	中学校数学	中学校理科
下関市		64	61	63	67	47	46
山口県		65	63	64	70	52	49
全国		65.6	63.2	63.3	69.0	51.4	49.3

Ⅱ 児童生徒質問紙回答結果

※数字は「当てはまる」・「どちらかといえば当てはまる」の合計（上段：下関市小学校 下段：下関市中学校）

（１）学習意欲（項目例）⇒成果：主体的に学びに向かう姿勢の向上

設問番号	R4 質問項目	H31	R3	R4	全国との差
小 39	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。	79.8	77.2	78.0	+0.7
中 39		81.8	84.8	82.2	+3.0
小 49	国語の勉強は好きだ。	66.6	56.5	59.9	+0.7
中 49		67.3	63.2	62.0	+0.1
小 53	算数（数学）の勉強は好きだ。	68.2	68.6	65.6	+3.1
中 53		63.5	63.2	62.1	+4.0
小 44	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげている。	設問なし	80.0	79.8	+1.6
中 44		設問なし	78.7	79.4	+4.7

（２）学習習慣（項目例）⇒課題：家庭学習の習慣化

設問番号	R4 質問項目	H31	R3	R4	全国との差
小 20	家で自分で計画を立てて勉強していますか。	72.2	73.6	68.7	-2.4
中 20		54.6	65.6	63.6	+5.1
小 21	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、勉強をしますか。（1時間以上の割合）	69.4	63.4	57.5	-1.9
中 21		68.3	71.6	67.7	-1.8

（３）生活習慣（項目例）⇒成果：生活リズムの定着

設問番号	R4 質問項目	H31	R3	R4	全国との差
小 1	朝食を毎日食べている。	94.7	95.3	94.1	-0.3
中 1		93.9	92.4	92.2	+0.3
小 2	毎日、同じくらいの時刻に寝ている。	80.1	80.4	79.8	-1.7
中 2		79.3	81.0	80.3	+0.4
小 23	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。（30分以上の割合）	39.3	35.9	35.3	-1.1
中 23		28.2	29.9	30.7	+3.4

（４）読解力（項目例）⇒成果：自分の考えを表現 課題：表現の工夫・応用

設問番号	R4 質問項目	H31	R3	R4	全国との差
小 38	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思う。	61.2	61.0	63.6	-1.8
中 38		61.4	58.0	55.0	-8.3
小 48	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている。	81.2	73.7	設問なし	
中 48		85.1	80.5	設問なし	
小 60	算数（数学）の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている。	設問なし	89.1	86.2	+0.5
中 60		設問なし	86.4	81.0	+1.4

（５）自己効力感（項目例）⇒成果：自己肯定感・課題を乗り越える力

設問番号	R4 質問項目	H31	R3	R4	全国との差
小 7	自分には、よいところがあると思う。	81.8	76.6	78.6	-0.7
中 7		78.5	76.1	81.0	+2.5
小 9	将来の夢や目標を持っている。	84.0	81.4	81.8	+2.0
中 9		74.6	69.2	68.1	+0.8
小 11	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。	80.5	72.6	72.9	+0.4
中 11		72.6	69.9	70.3	+3.2

Ⅲ 教科に関する調査結果【小学校国語・中学校国語】

(1) 小学校国語

	下関市	山口県	全 国
国語	64	65	65.6

学習指導要領の内容	下関市	山口県	全 国
話すこと・聞くこと	63.9	66.0	66.2
書くこと	46.6	46.8	48.5
読むこと	64.1	64.4	66.6
言葉の特徴や使い方に関する事項	68.7	69.6	69.0

【基礎学力の定着】

＜設問3三：短答式（言葉の特徴や使い方に関する事項）＞

○学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

（下関市 62.8% 全国 63.6%） $-0.8p$ ※3問平均値

【全国、下関市ともに正答率が高かった問題例】

＜設問1一：選択式（言葉の特徴や使い方に関する事項）＞

○【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する。

（下関市 85.7% 全国 85.5%） $+0.2p$

【全国平均と比較して無解答率が高かった問題例】

＜設問3二：記述式（書くこと）＞

○【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く。

（下関市 35.0% 全国 37.7%） $-2.7p$ 無解答率・・・下関市 18.5% 全国 14.5%

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

＜設問2二：記述式（読むこと）＞

○物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の A に入る内容を書く。

（下関市 62.7% 全国 68.3%） $-5.3p$

(2) 中学校国語

	下関市	山口県	全 国
国語	67	70	69.0

学習指導要領の内容	下関市	山口県	全 国
話すこと・聞くこと	61.5	66.1	63.9
書くこと	47.7	51.1	46.5
読むこと	64.8	68.0	67.9
言葉の特徴や使い方に関する事項	69.4	73.1	72.2

【基礎学力の定着】

＜設問2二：短答式（言葉の特徴や使い方に関する事項）＞

○文脈に即して漢字を正しく書く。

（下関市 81.7% 全国 81.3%） $+0.4p$ ※2問平均値

【全国、下関市ともに正答率が低かった問題例】

＜設問4一：選択式（言葉の特徴や使い方に関する事項）＞

○行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する。

（下関市 38.0% 全国 39.4%） $-1.4p$

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

＜設問3一：短答式（言葉の特徴や使い方に関する事項）＞

○「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する。

（下関市 45.4% 全国 52.5%） $-7.1p$

教科に関する調査結果【小学校算数・中学校数学】

(1) 小学校算数

	下関市	山口県	全 国
算数	61	63	63.2

学習指導要領の領域	下関市	山口県	全 国
数と計算	68.7	70.0	69.8
図形	62.1	63.2	64.0
測定	設問なし	設問なし	設問なし
変化と関係	47.7	49.2	51.3
データの活用	68.1	69.3	68.7

【基礎学力の定着】

＜設問1（1）：短答式（数と計算）＞

○1050×4 を計算する。

（下関市92.0% 全国92.4%）-0.4p

【無解答率が高かった問題例】

＜設問3（4）：記述式（数と計算）＞

○1年生の希望をよりかなえるためのポイント数の求め方と答えを書く。

（下関市65.4% 全国67.7%）-2.3p 無解答率・・・下関市10.0% 全国8.6%

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

＜設問2（2）：短答式（変化と関係）＞

○果汁が40%含まれている飲み物の量が1000mLのときの、果汁の量を書く。

（下関市57.8% 全国64.6%）-6.8p

(2) 中学校数学

	下関市	山口県	全 国
数学	47	52	51.4

学習指導要領の領域	下関市	山口県	全 国
数と式	52.3	58.5	57.4
図形	39.6	42.6	43.6
関数	39.9	43.1	43.6
データの活用	52.4	57.3	57.1

【基礎学力の定着】

＜設問2：短答式（数と式）＞ $\begin{cases} 2x+y=1 \\ y=x+4 \end{cases}$ を解く。

○連立二元一次方程式

（下関市71.0% 全国74.5%）-3.5p

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

＜設問6（1）：短答式（数と式）＞

○同じ偶数の和である $2n+2n=4n$ について、 n が9のときどのような計算を表しているかを書く。

（下関市68.7% 全国73.8%）-5.1%

＜設問7（2）：選択式（データの活用）＞

○箱ひげ図の箱が示す区間に含まれているデータの個数と散らばりの程度について、正しく述べたものを選ぶ。

（下関市36.1% 全国44.1%）-8.0%

【全国平均と比較して無解答率が高かった問題例】

＜設問8（2）：記述式（関数）＞

○目標の300kgを達成するまでの日数を求める方法を説明する。

（下関市36.3% 全国38.4%）-2.1p 無解答率・・・下関市34.7% 全国24.4%

教科に関する調査結果【小学校理科・中学校理科】

(1) 小学校理科

	下関市	山口県	全 国
算数	63	64	63.3

学習指導要領の領域	下関市	山口県	全 国
「エネルギー」を柱とする領域	50.1	51.8	51.6
「粒子」を柱とする領域	61.3	61.5	60.4
「生命」を柱とする領域	74.1	76.1	75.0
「地球」を柱とする領域	62.8	64.7	64.6

【全国平均よりも正答率が高かった問題例】

<設問2(1)：短答式(「粒子」を柱とする領域)>

○一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名称を書く。

(下関市 79.6% 全国 67.8%) $+11.8p$

【全国平均と比較して正答率が低く、無解答率が高かった問題例】

<設問2(4)：記述式(「粒子」を柱とする領域)>

○凍った水溶液について、試してみたいことを基に、見いだされた問題を書く。

(下関市 35.1% 全国 39.3%) $-4.2p$ 無解答率・・・下関市 10.5% 全国 8.7%

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

<設問3(3)：短答式(「エネルギー」を柱とする領域)>

○鏡ではね返した日光の位置が変化していることを基に、継続して同じ条件で実験を行うために、実験の方法を見直し、新たに追加した手順を書く。

(下関市 64.1% 全国 68.9%) $-4.8p$

(2) 中学校理科

	下関市	山口県	全 国
数学	46	49	49.3

学習指導要領の領域	下関市	山口県	全 国
「エネルギー」を柱とする領域	38.6	41.4	41.9
「粒子」を柱とする領域	47.0	50.4	50.9
「生命」を柱とする領域	53.6	58.6	57.9
「地球」を柱とする領域	42.5	44.7	44.3

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

<設問3(1)：選択式(「粒子」を柱とする領域)>

○分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表す。

(下関市 73.6% 全国 80.1%) $-6.5p$

【全国平均と比較して正答率が低く、無解答率が高かった問題例】

<設問8(2)：記述式(「生命」を柱とする領域)>

○予想や仮説と異なる実験の結果が出る場合、その意味することや考えられる可能性について考え、実験の操作や条件制御の不備の可能性を指摘する。

(下関市 48.1% 全国 55.1%) $-7.0p$ 無解答率・・・下関市 20.1% 全国 14.9%

【全国、下関ともに正答率が低かった問題例】

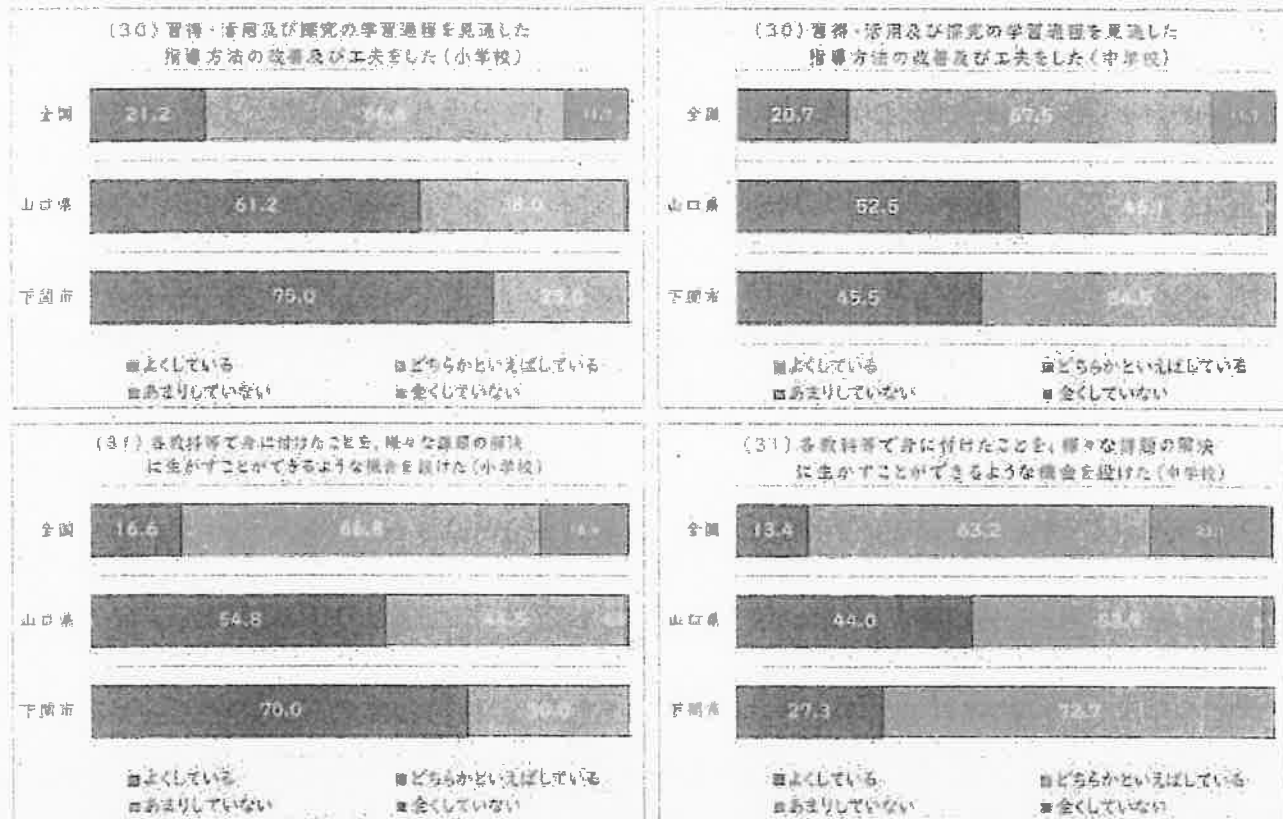
<設問2(3)：選択式(「地球」を柱とする領域)>

○上空の気象現象を地上の観測データを用いて推論した考察の妥当性について判断する。

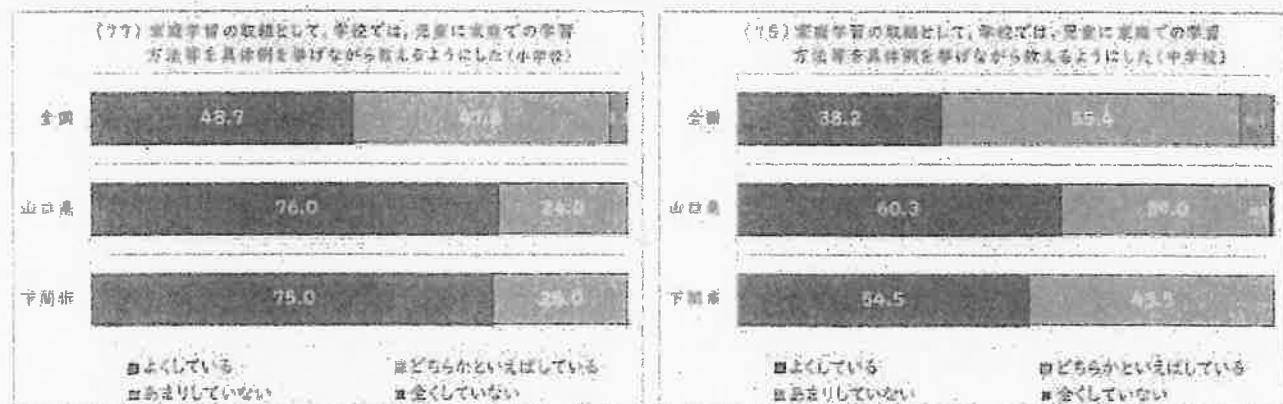
(下関市 28.2% 全国 28.5%) $-0.3p$

Ⅳ 学校質問紙回答結果【小学校・中学校】一部抜粋

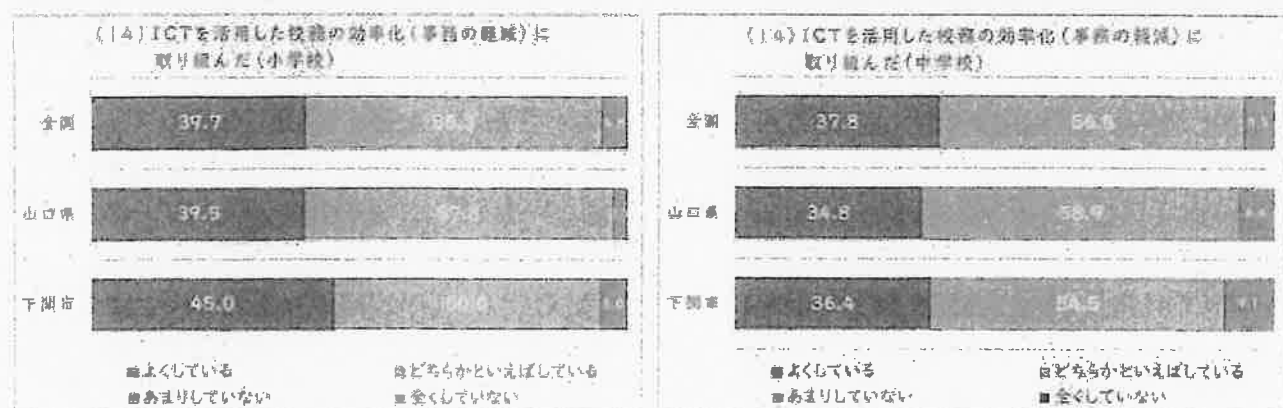
(1) 主体的・対話的で深い学びからの授業改善→課題・取組は全教職員で共有



(2) 家庭学習→授業につながる家庭学習・家庭学習につながる授業づくり



(3) 業務改善→児童生徒と向き合う時間の確保



V 今後の取組

「学びが好きな子ども」の育成「学びの街 下関」の実現のために

(1) 課題解決に向けた共通取組事項

【読解力・説明力、自己効力感・知的好奇心の育成】

○ 読解力+説明力の育成

課題解決のためには、文章や図・グラフ等が伝えようとしている情報を理解し、それを自分の言葉に変換して表現する力と、伝えたい事柄を明確にし、筋道立てて論理的に説明する力が大切である。

○ 自己効力感+知的好奇心の育成

自己肯定感がないと自己効力感は生まれない。課題に直面したときに乗り越えられる力（⇒無力感）を育むためには、達成感（分かった、できた）を日々の授業の中で味わわせることが大切である。そして、課題を乗り越えたことで、「もっと学びたい」「この場合はどうだろう」という新たな課題が生まれ、知的好奇心につながるサイクルが生まれる。

【学習指導の充実】

授業づくりリーフレット「下関スタンダード」をもとにした学習指導

○ 「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」を明確にした授業づくり

○ 見通しと振り返り（評価）のある授業づくり

⇒教師による授業評価・授業改善サイクルの確立

⇒児童生徒の学び方改善

○ 板書型指導案を活用した積極的な授業公開

【校内研修の活性化】

○ 全国学力・学習状況調査等の結果分析と課題把握（誤答分析に基づく授業改善）

○ 研究課題解明へ向けた「目標」と「取組」の共有・協働実践

○ ICTの効果的な活用を全校的・系統的に取り組むための取組の共有、分類・整理

【家庭や地域との連携】

○ 全国学力・学習状況調査等の目的や実施状況等の児童生徒や家庭、地域との共有

○ 家庭学習の内容を具体的に示したり、取組の成果を価値付けたりする家庭学習の充実

○ コミュニティ・スクールの仕組みを生かした中学校区での合同研修会や9年間の学びを意識した連携カリキュラムの継続・改善

(2) 指導主事による支援

○ 研修支援訪問・要請訪問等による授業力向上に向けた学校への研修支援

○ 年間2回の検証・改善サイクル取組確認表や「下関スタンダード」を活用した指導・助言

(3) 教員の指導力向上に向けた研修

○ 初任者研修、フォローアップ研修、中堅教諭等資質向上研修等における「下関スタンダード」を活用した授業づくりに関する指導

○ 市内教職員を対象とした自主研修会「わくわく教師塾 in 下関」の実施

【参考】山口県4月確認問題の結果

学年	小5年		中1年		中2年		
教科	国語	算数	国語	数学	国語	数学	英語
下関市 平均正答率	60.5	58.2	57.7	63.9	65.7	54.9	51.6
山口県 平均正答率	61.7	59.1	58.9	64.7	67.8	56.6	52.5

(※自校採点結果)

「下関産を集めた給食の日」について

下関市の地場産食材にこだわった「下関産を集めた給食の日」を実施しましたので報告します。

- 1 実施日：7月 8日（金）約 7,600 食
7月12日（火）約 11,400 食
- 2 献立：チキンカレーライス・ヤーコン麺のサラダ
- 3 使用食材：市内産青果及び使用量

品目	生産地	使用量
じゃがいも	王喜	1,090kg
アスパラガス	王喜	335kg
玉ねぎ	豊田	790kg
きゅうり	清末	420kg
ミニトマト	清末	403kg
人参	豊北	380kg

4 供給体制

（1）じゃがいも

農事組合法人松屋→新下関青果市場→下関青果仲卸協同組合→各調理場及び学校

（2）人参

（有）土井ヶ浜農園→新下関青果市場→下関青果仲卸協同組合→各調理場及び学校

※滝部共同調理場については直接土井ヶ浜農園からの納入

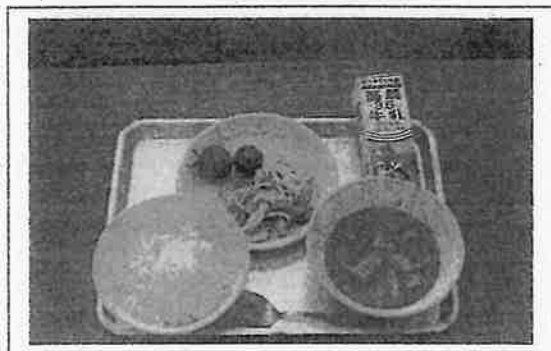
（3）その他青果

JA 山口県→新下関青果市場→下関青果仲卸協同組合→各場及び学校

5 実施日(12日)の概要

市長及び教育長、文関小学校学校運営協議会委員、JA山口県下関統括本部長等が小学校（文関小）を訪れ、児童とともに給食を会食。また、給食の会食時に、栄養教諭による食育講話（生産者のインタビュー映像など）を行いました。

○献立(チキンカレーライス・ヤーコン麺のサラダ)



○喫食時の様子



下関市立小中学校給食費見直しの検討について

学校給食における給食費について、物価高騰等の影響を踏まえ、学校給食の実施を維持するため見直しの検討を行うもの。

1. 現況

コロナ禍や世界情勢の影響により、物価高騰等による食材原材料の価格上昇が続いており、児童生徒の栄養摂取量を考えた場合、給食費の範囲内での給食提供が困難となりつつある。

2. 給食費の見直しについて

今年度については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、2学期以降の学校給食の提供を維持することとしているが、現在の状況が来年度以降も続くと考えた場合、現行の給食費の範囲内での実施は非常に困難となることが予想される。このため、前回（平成26年度）の給食費の改定から直近までの食材費の物価動向を踏まえ、学校給食実施基準に基づく児童生徒の栄養価を満たす学校給食費の見直しを開始するもの。

(1) 見直しの体制

a 下関市立小中学校給食費検討会を設置

b 委員構成

・小中学校PTA連合会役員（3名）、小中学校校長会（2名）、学校栄養職員（3名）、下関市給食協会、幼児保育課、市場流通課

(2) スケジュール（予定）

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
開催準備	→								
検討会		→	→	→	→				
改定額決定						→			
学校・保護者周知							→	→	
給食費改定									→

3. 資料

(1) 中核市・県内の給食費（令和3年末現在）※中核市：中四国圏内で同程度の児童生徒数

	中核市				県内		
	鳥取市	松江市	呉市	高知市	山口市	宇部市	周南市
小学校	284 円	272 円	260 円	250 円	255 円	250 円	250 円
中学校	322 円	313 円	300 円	280 円	310 円	280 円	290 円

(2) 本市給食費の推移（本庁管内）

	S60	H1	H8	H9	H24	H26
小学校	192 円	198 円	224 円	228 円	250 円	260 円
中学校	222 円	229 円	259 円	264 円	290 円	300 円

公民館使用料減免基準の見直しの再検討について

1. 概要

令和 3 年 8 月の教育委員会定例会において、公共施設の受益者負担の原則による受益者と公費負担との公平・公正を確保するため、公民館使用料減免基準見直しの方針について報告したが、生涯学習・地域コミュニティ活動の減退への懸念から、見直しの方針について再検討を行うもの。

2. 公民館使用料の現状

(1) 利用団体の区分別利用者及び使用料（令和元年度）

区分	減免率	利用者		使用料	
		件数(件)	割合	収入(千円)	割合
公用・公益等	100%	10,184	26%	0	0%
登録団体	50%	21,279	54%	13,812	51%
その他(一般利用)	0%	7,993	20%	13,208	49%
計		39,456	100%	27,020	100%

(2) 施設の維持管理に要する費用に対する使用料収入の割合（令和元年度）



※新型コロナウイルスの影響が少ない令和元年度の実績

3. 公民館の利用状況

区分	利用件数(件)			利用人数(人)		
	令和元年度	平成22年度	増△減	令和元年度	平成22年度	増△減
公用・公益等	10,184	12,357	△ 2,173	177,563	271,608	△ 94,045
登録団体	21,279	29,290	△ 8,011	240,964	332,234	△ 91,270
その他(一般利用)	7,993	7,167	826	92,129	114,676	△ 22,547
計	39,456	48,814	△ 9,358	510,656	718,518	△ 207,862

4. 今後の方向性

これまで、「受益者負担の見直し」の一手法として、「使用料減免基準の見直し」を検討してきたが、生涯学習・地域コミュニティ活動の減退が懸念されるため、「使用料減免基準の見直し」以外の方策として、「公民館利用率の向上」による受益者負担率向上を目指す。

日本遺産フェスティバル in 関門について

日本遺産フェスティバル in 関門の開催について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 名 称 日本遺産フェスティバル in 関門
2. 内 容 日本遺産に認定されている各地域の団体が一堂に会し日本遺産の魅力を発信する全国規模のイベント「日本遺産サミット」が年に一度開催されているが、令和 4 年度は下関市・北九州市を会場に「日本遺産フェスティバル in 関門」として開催される。
○主な内容
・日本遺産トークショー
・日本遺産ストーリーについての講座
・全国各地の日本遺産 PR ブース
・関門地域の日本遺産を巡るツアー
・日本遺産連盟総会、情報交換会
3. 開 催 日 令和 4 年 1 0 月 2 9 日（土）・3 0 日（日）
4. 会 場 メイン会場：（下関市）海峡メッセ下関、海峡ゆめ広場
下関市民会館
サテライト会場：（北九州市）小倉船場広場、門司港レトロ地区、若松南海岸地区
5. 主 催 文化庁、日本遺産連盟、日本遺産フェスティバル in 関門実行委員会、関門海峡日本遺産協議会、下関市、北九州市
6. 共 催 観光庁ほか

日本遺産フェスティバル in 関門 概要

1 日本遺産フェスティバル in 関門事業概要

- 名 称: 日本遺産フェスティバル in 関門
- 主 催: 文化庁、日本遺産連盟、日本遺産フェスティバル in 関門実行委員会
関門海峡日本遺産協議会、北九州市、下関市
- 目 的: 日本遺産を通じて我が国の魅力や素晴らしさを発信し、日本遺産のブランド力の向上や認知度向上を図るとともに、関門地域の地域活性化、交流人口の拡大に資することを目的とする
- 開催日: 令和4(2022)年10月29日(土)
30日(日)
- 会 場: メイン会場(下関市)
 - ・海峡メッセ下関、オーヴィジョン海峡ゆめ広場、下関市民会館サテライト会場(北九州市一円)
 - ・門司港レトロ地区(門司区)、
 - ・若松南海岸地区(若松区)、
 - ・船場広場(小倉北区小倉井筒屋横)その他会場
 - ・下関市唐戸地区
- 来場者数: 20,000 人(メイン会場、サテライト会場合わせた見込み数)
- 特設サイト: 日本遺産フェスティバル特設サイトをにて順次情報発信



【日本遺産フェスティバル in 関門
メインビジュアル】



【特設サイト
QRコード】

2 プログラム概要

■文化庁公式プログラム

(1) オープニング

日時: 10月29日(土) 10:00~11:30

会場: 下関市民会館大ホール

① 開会式: 10:00~10:30

- ・開会あいさつ
- ・主催者(文化庁長官)・開催市(下関市長)・
日本遺産連盟会長(北九州市)
- ・その他来賓

② 日本遺産トークショー(仮称): 10:30~11:30

- ・出演: 錦鯉・遼河はるひ

※YouTube ライブ配信を予定



【日本遺産サミット in 小松オープニング】



(2) 巡る！全国各地の日本遺産

日時：10月29日(土) 10:00～17:00

10月30日(日) 10:00～16:00

会場：海峡メッセ下関1F 展示見本市会場

4F イベントホール

全国各地の日本遺産PRブース



【日本遺産フェスティバル in 今治 PR ブース】

(3) 学ぶ！全国各地の日本遺産

日時：①10月29日(土) 13:00～17:00

②10月30日(日) 10:00～12:00

会場：海峡メッセ下関 8F 大会議室、9F

海峡ホール、10F 国際会議場

① 公開講座(29日) :13:00～17:00

認定団体による日本遺産ストーリーについての講座

【公開講座イメージ】

② 日本遺産分科会(30日):10:00～12:00

認定団体の活用や取組に対する発表・討論

テーマ1 海峡・海・港町—海がつなぐ道—

登壇ストーリー

○「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～

○尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市

○荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～

○関門“ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～

テーマ2 近代建築・都市形成(インフラ整備)—近代の構造物・都市形成がもたらす現代への恵み—

登壇ストーリー

○京都と大津を繋ぐ水路 琵琶湖疏水～舟に乗り、歩いて触れる明治のひととき

○本邦国策を北海道に観よ！～北の産業革命「炭鉄港」～

○海を越えた鉄道～世界へつながる 鉄路のキセキ～

○鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～

テーマ3 食文化—食文化を支える風土—

登壇ストーリー

○琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産

○日本ワイン140年史～国産ブドウで醸造する和文化の結晶～

○中世日本の傑作 益田を味わう 一地方の時代に輝き再び—

○「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂



■実行委員会プログラム

(4)体験！ノスタルジック海峡

エクスカーション

日時:10月29日(土) 10:00~16:00

【一般向け】

10月29日(和服の日)にあわせ、和文化の着物を着て人力車で日本遺産構成文化財を巡る体験するツアー

【日本遺産団体向け】

日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡」と関門エリアの魅力を感じるツアー

コース1:世界遺産と日本遺産を巡る旅(終日コース)

コース2:日本遺産ガイドと巡る関門海峡近代化の記憶(終日コース)

コース3:関門の食の歴史を巡る旅(半日コース)

(5)探検！日本遺産フェスティバル

日時:10月29日(土) 10:00~17:00

10月30日(日) 10:00~16:00

会場:海峡メッセ下関1F 展示見本市会場・4Fイベントホール

①PR ブース 周遊スタンプラリー

・メイン会場内 PR ブース周遊企画 …… コンプリートで豪華賞品

②フォトジェニック！in 日本遺産フェス

・フォトジェニックスポット・ミニステージ

③ご当地 PR ブース

【出展団体】

- ・ 関門“ノスタルジック”海峡 PR ブース【海峡日本遺産協議会】
ご当地のPRブースを下関市立大学学生がプロデュース
- ・ 出張！下関南部町郵便局【下関南部町郵便局】
下関南部町郵便局が日本遺産フェスに出張開設
- ・ 下商チャレンジショップ【下関商業高校】
下関商業高校の生徒による「下商チャレンジショップ」
- ・ 歴史マップ表彰作品展示【教育研修課】
下関市内小学生を対象にした歴史マップの入選作品を展示
- ・ 下関観光 PR ブース【観光政策課】
関門海峡の歴史を VR 体感・珈琲焙煎体験
- ・ 関門シネマティックシティ PR ブース【都市計画課】
関門海峡景観条例制定 20 周年記念 景観スポットを紹介

(6)渡る！ノスタルジック海峡

期間:10月14日(金)~11月30日(木)

場所：関門海峡兩岸

① QuizKnock デジタルスタンプラリー(仮称)

・クイズ王伊沢拓司率いる東大発の知識集団クイズノックが関門“ノスタルジック”海峡を巡るスタンプラリークイズをプロデュース！

・構成文化財を巡るクイズ形式のデジタルスタンプラリー(兩岸 全16ヵ所)

②サテライト会場(北九州市内一円)

日時:10月29日(土) 10:00~17:00

10月30日(日) 10:00~16:00

※メイン会場海峡メッセ下関ー唐戸間 シャトルバス運行

メイン会場と門司港の特設ブースにて渡船割引チケット販売

○門司港会場(門司区)

JR 門司港駅前広場 日本遺産関門“ノスタルジック”海峡 PR ブース設置

協力:西南女学院大学学生

○若松南海岸会場(若松区)

構成文化財を活用した日本遺産 PR イベント

・日本遺産パネル展示(期間:10/6~11/7) 古河鉦業若松ビル2階資料室

・若松南海岸“ノスタルジック”歴史さんぽ(ガイドと一緒にまちあるき)

○船場広場会場(小倉北区)

日時:10月29日(土) 10:00~17:00

10月30日(日) 10:00~17:00

九州・沖縄・山口の日本遺産連携PR及び物販ほか

主催:関門海峡日本遺産協議会 協力:北九州市立大学学生

■日本遺産連盟プログラム

(1)日本遺産連盟・総会

日時:10月29日(土) 17:30~18:30

会場:シーモールパレス2F

(2)日本遺産連盟・情報交換会

日時:10月29日(土) 19:00~21:00

会場:シーモールホール4F

※コロナ対策として変更あり

■その他の併催イベント

(1)海峡グルメフェス(産業振興課)

日時:10月29日(土)10:00~16:00、30日(日)11:00~15:00

会場:オーヴィジョン海峡ゆめ広場

地元食材を使ったスペシャルな料理「S級グルメ」を提供するグルメイベント

(2)源平 night in 赤間神宮(観光政策課)

日時:10月29日(土)20:00~21:00

会場:赤間神宮

ナイトイベントとして関係団体に案内。

(3)唐戸市場 活きいき馬関街(市場流通課)

日時:10月30日(日)8:00~15:00

会場:唐戸市場

早朝イベントとして関係団体に案内。

(4)北九州港開港記念イベント(クルーズ交流課)

日時:10月29日(土)10:00~16:00

会場:門司港レトロ地区・西海岸エリア

マルシェ、みなとハロウィンほか、港関連イベント。

(5)日本博拠点イベント(全国近代化遺産活用連絡協議会)

日時:10月30日(日) 時間未定

・プロジェクションマッピング 旧秋田商会3階大広間

・鉄道に関するトークイベント 近代先人顕彰館ミニホール

(6)フォトウォーク(赤間関レトロ賑わい倶楽部) 唐戸地区構成文化財

日時:10月30日(日)10:00~15:00

会場:旧下関英国領事館他構成文化財4施設

構成文化財を活用した撮影イベント【有料】

(7)おさんぽマーケット(民間主催)

日時:10月30日(日)12:00~16:00

会場:下関市市民広場

山口県内から出展者を募り開催するマルシェ。日本遺産フェス当日の唐戸地区の賑わいを創出。

報 告 事 項
令 和 4 年 8 月 2 4 日
文 化 財 保 護 課

令和4年度発掘速報展「掘ったほ！下関2022」開催について

令和4年度発掘速報展「掘ったほ！下関2022」の開催について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 名 称 発掘速報展「掘ったほ！下関2022」

2. 内 容

下関市内で実施された埋蔵文化財発掘調査の成果をいち早く市民に公開する発掘速報展。より広く市民に訴求すべく、「掘ったほ！下関」と銘打った平成15年度度の第1回から数え、第20回となる本展は、令和3年度に実施した68件の発掘調査から、下有冨遺跡と北ヶ原遺跡の選りすぐりの2遺跡の調査成果を紹介するもの。

「下有冨遺跡」・・・拠点集落 綾羅木郷遺跡に続く、弥生時代中頃の貯蔵用 竪穴を有する集落遺跡。鋤先口縁壺と呼ばれる北部九州の特徴的な土器が出土する点や、周辺遺跡との対比により、綾羅木郷遺跡の衰退とその後の地域構造の変化など、弥生前期社会の解体と変革の実像に迫る。

「北ヶ原遺跡」・・・清末地区で初見となる横穴式石室を埋葬主体とする古墳の存在が確認された。巨大な基盤岩を利用するその構造は極めて特異であり、市内の横穴式石室墳とは一線を画す。その他古墳と対比しつつその特殊性と謎に迫る。

3. 開催期間 令和4年9月10日（土曜日）～11月6日（日曜日）

4. 会期中の関連行事

【体験学習】

- ・ 9月17日（土）・18日（日） 竪穴住居模型作り
各 午前・午後 2回 各回定員 12名

【文化財講座】

- ・ 9月24日（土）令和4年度第3回文化財講座
「墓から学ぶ下関の弥生時代」
講師 考古博物館 主任 学芸員 小林善也
午前・午後 2回 各回定員 25名

報 告 事 項
令和4年8月24日
歴 史 博 物 館

特別展「戊辰戦争―長府藩報国隊士の軌跡―」の開催について

歴史博物館の特別展示の開催について、下記のとおり報告いたします。

記

1 名 称

特別展「戊辰戦争―長府藩報国隊士の軌跡―」

2 概 要

本展示は、戊辰戦争を俯瞰しながら、下関から参戦した長府藩報国隊の戦いの軌跡をたどるものです。新政府側・旧幕府側それぞれの思惑が衝突する中、戦いに臨んだ隊士たちの姿に迫ります。

3 会期等

令和4年9月16日（金）～11月13日（日）

休館日 月曜日（9月19日・10月10日は開館し翌日休館）

4 観覧料

一般 700円（560円）、大学生等 400円（320円）

※（ ）内は20名以上の団体料金。

※18歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒、障害者手帳をお持ちの方は無料。

※下関市内在住の65歳以上の方は350円。

5 その他

詳細は、別紙資料（席上配付）のとおり

以 上

令和5年度 下関市立就学前施設の園児募集について

1 募集スケジュール

(1) 1号認定子ども（幼稚園・認定こども園）

募 集 期 間	令和4年10月18日（火）～ 令和4年10月20日（木）
備 考	各園で受付（入園申込書等を提出）

※私立園については各園が定める募集期間

(2) 2・3号認定子ども（保育園・認定こども園）

募 集 期 間	令和4年10月 3日（月）～ 令和4年11月 4日（金）
追 加 募 集	令和5年 1月10日（火）～ 令和5年 1月27日（金）
備 考	各園で受付（教育・保育給付認定申請書を提出）

※市が利用調整を行うため、公立・私立の区別なく同じ募集期間

2 周知方法

市報しものせき10月号～1月号

市の公式ホームページ、子育て支援アプリ 等

3 下関市立就学前施設

	幼稚園（4園）	保育園（9園）	認定こども園（10園）
募 集	清末幼稚園（3年教育） 小月幼稚園（3年教育） 川中幼稚園（3年教育） 豊東幼稚園（3年教育）	彦島第一保育園 名池保育園 幸町保育園 長府第二保育園 長府第三保育園 長府第四保育園 吉見保育園 幡生保育園 双葉保育園	王喜こども園 菊川こども園 豊田下こども園 西市こども園 川棚こども園 豊北こども園 黒井こども園 中央こども園 垢田こども園
統 廃 合	豊浦幼稚園（廃止）	長府第一保育園（廃止）	豊浦こども園（設置） ※R5.4.1開園予定
募集停止	第一幼稚園		
休 止	内日幼稚園（H29～）		